

## 2024年度非開講科目・条件付き科目一覧表（10月生・19・20カリキュラム受講者向け）

※19・20カリキュラムで開講していた科目をそのまま再履修される方に向けた内容です。

※2024年7月25日現在の情報であり、今後、変更（非開講科目・条件付き科目の追加等）の可能性がありません。

19・20カリキュラム		非開講 条件付き	履修条件
科目コード	科目名		
541117	共生ビジネス創成論	条件付き	スクーリングを受講済みであること。  ※スクーリングの追加開講はありません。
541163	持続可能な開発のための教育（ESD）		
541151	宗教学		
545103	アジアの近代と社会		
549141	アメリカの社会と文化		
545105	アフリカの歴史と社会		
547115	介護と看護の基礎知識		
548133	スポーツ経営管理論		
548161	スポーツマネジメント		
549161	地域と食文化		
549147	国際観光論		
545101	比較文化論		
545111	戦争と平和	非開講	非開講
541112	いのちと食		
544101	水環境論		

※2023年度までにスクーリング受講済みであることを条件として「再履修」を希望される方は質問フォーム（項目：履修科目の登録について）に具体的な科目名を申し出てください。

（他の科目を履修登録する予定がある方は、他の科目を履修登録した上で、履修登録の翌日までに申し出てください。同時登録であれば振込用紙をおまとめします。振込用紙発行後に申し出があった場合には分けての請求となります。2024年度の履修を希望される場合には2024年10月1日～2025年6月10日の期間中の履修登録をお願い致します。）

※2025年度は非開講になるため、2024年度中に単位修得してください。

## 【例1】再履修が可能なケース

## &lt;2023年度（2023年10月～2024年9月）の学修状況&gt;

「541117 共生ビジネス創成論」を初めて履修し、スクーリングに出席し、レポートも合格していたが、科目修得試験で合格の評価が得られなかった。



## &lt;2024年度（2024年10月～2025年9月）※履修登録は2025年6月10日まで&gt;

再度、「541117 共生ビジネス創成論」を再履修登録することで、「541117 共生ビジネス創成論」のスクーリング出席の履歴とレポートの評価を引き継ぐことが可能となり、科目修得試験を受験することができます。

## 【例2】再履修ができないケース

## &lt;2023年度（2023年10月～2024年9月）の学修状況&gt;

「541151 宗教学」を初めて履修し、レポートも合格していたが、スクーリングに出席できず、科目修得試験にも取り組んでいなかった。



## &lt;2024年度（2024年10月～2025年9月）&gt;

「541151 宗教学」の再履修はできません。